

令和6年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称		上田市塩田デイサービスセンター				
指定管理者名		長野県厚生農業協同組合連合会		料金制導入区分	利用料金	
指定管理期間		令和6年4月1日 ～ 令和9年3月31日 (3年間)				
施設所管課		福祉部 高齢者介護課		担当者(内線)	小岩井・佐藤 (1468)	
設置目的		在宅の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者等の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、家族の負担の軽減を図る				
指定管理者が行う業務内容		・センターの利用許可に関する業務 ・センターの施設、設備等の維持管理に関する業務				
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	日常清掃	日常的な館内清掃		1日1回以上	毎日	職員が実施
	消防設備点検	有資格者による点検		年2回	6月、11月	専門業者に委託
	ボイラー点検	定期点検		年1回	10月	専門業者に委託
	定期清掃	事業所周囲の草刈り		年1回以上		職員が実施
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	管理者(運営統括)				1	人 1 人
	生活相談員(相談・介護)				3	人 2 人
	看護職員(健康管理・機能訓練)				4	人 3 人
	介護職員(介護)				5	人 3 人
	調理員(調理)				2	人 2 人
	運転手(送迎)				3	人 3 人
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R6年度実績	達成率	R5年度実績	前年度比
	デイサービス利用者	5202 人	5366 人	103.2 %	5031 人	106.7 %
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	309 日	延べ利用者数 (R6)	5,366 人	一日あたり 利用者数	17 人
	(施設所管課による評価)					
	・居宅介護支援事業所に対して空き情報の提供や利用者の利用日の追加の提案をしており、利用者の増加を図っている ・新型コロナウイルス感染症の影響は弱まったが、引き続き感染症対策の徹底と利用促進を図っていただきたい。					
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	(施設所管課による評価)					

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和4年度 決算額	令和5年度 決算額	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入	介護保険収入	45,210,084	40,467,143	42,000,000	43,436,883	
			本人負担利用料収入	5,340,696	4,799,513	4,200,000	8,756,954	
			保険外利用料収入	3,966,192	3,560,534	0	0	
			その他事業収入	519,625	720,000	0	204,756	
			計	55,036,597	49,547,190	46,200,000	52,398,593	
		支出	人件費	40,430,807	38,658,920	31,878,000	30,774,413	
			事業管理費	12,741,800	12,024,572	4,050,000	5,274,459	
			介護保険事業費用	2,488,679	2,366,483	7,100,000	8,479,551	
			その他	1,800,000	1,568,096	1,700,000	1,452,274	
			計	57,461,286	54,618,071	44,728,000	45,980,697	
	差引			▲ 2,424,689	▲ 5,070,881	1,472,000	6,417,896	
	自主事業	収入						
			計	0	0	0	0	
		支出						
			計	0	0	0	0	
		差引			0	0	0	0
市	歳入							
		計	0	0	0	0		
	歳出							
		計	0	0	0	0		
差引			0	0	0	0		
総合計			▲ 2,424,689	▲ 5,070,881	1,472,000	6,417,896		

令和6年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。 責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	△
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
		管理費用の執行状況は適正か。	○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	◎
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
		安全衛生の管理体制は適正か。	○
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

令和6年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

(1)令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

実績配布時や担当者会議時にケアマネジャーに空き情報の提供や利用者の利用日の追加の提案をしている。
サービス向上の為に科内研修や科外研修を実施している。

②経費節減に対する取り組み

使用していない部屋の電気をこまめに消し電気代削減に取り組んでいる。
また、冬場は床暖房使用しているが、床の暖かさが半日程度は持つため、適宜電源を落とし灯油の節減に取り組んでいる。

③その他

感染症の蔓延予防のため消毒の回数と設置個所を増やした。
脱衣場にエアコンがなく、夏場の室温調整が難しくなっていたため、上田市の担当者と話をしてエアコンを設置していただいた。

(2)指定管理業務実施上の課題

近隣施設が事業拡大し利用定員を増やしており紹介数も減ってきている。また冬期の利用者数が減少している。(入院や入所のため)
施設や備品の老朽化もあり昨年度は大きな修理はなかったが今後修理が必要になる事も増えてくるのではと危惧している。
送迎者運転手の確保に苦慮している。

(3)次年度以降の取り組み

利用者獲得のために引き続き居宅支援事業所へ空き情報の提供をしていく。
現在の利用者がどのように過ごしているのかもケアマネジャーに報告しデイサービスの流れを新規の方に伝えてもらえるようにする。
引き続きサービス、ケア向上の為に研修を行っていく。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

送迎時間の伝達が家族へうまく伝わっていきなく長時間待たせてしまったことがありました。毎回連絡ノートの確認をお願いしました。

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)